



# 水道工事のお知らせ

～地震に強い水道の構築、安全でおいしい水を配るために～



## はじめに

日頃より、水道事業にご理解・ご協力をいただき誠にありがとうございます。  
東京都水道局では、災害や事故時、既存施設更新時のバックアップ機能を確保するため、送水管のネットワーク化を進めております。

今回、この送水管整備の一環として、シールド工法によるトンネル築造工事を小平市上水南町三丁目地内から武蔵野市桜堤三丁目地内間にて行います。

工事に際しては、騒音・振動や工事車両の通行など、ご迷惑やご不便をお掛けいたしますが、工事の影響が最小限となるよう努めてまいりますので、何卒、ご理解とご協力をお願いいたします。

## 工事について

- 工事件名 小平市上水南町三丁目地内から武蔵野市桜堤三丁目地内間送水管(1200mm)用立坑築造及びトンネル築造工事
- 工事場所 発進立坑：武蔵野市桜堤三丁目地内（五日市街道沿い）  
到達立坑：小平市上水南町三丁目地内
- 工事期間 令和8年1月上旬～令和11年12月下旬（予定）
- 施工時間 昼夜間施工  
※ただし、工事車両の入退場は原則として、7：30～18：00を予定しています。



詳細な工事方法については、東京都水道局のホームページにて紹介しております。

<http://www.waterworks.metro.tokyo.jp/kurashi/koji/>



## 施工方法について

### ◆ シールド工法

シールド工法とは、シールドマシンと呼ばれる筒状の機械で、土の中を掘り進めていく工法です。

シールドマシンで土を削り取り、その後方では、掘った部分が崩れないようマシン内部でセグメント(トンネルの外壁となるブロック)を組み立てていき、周辺地盤への影響を抑えます。

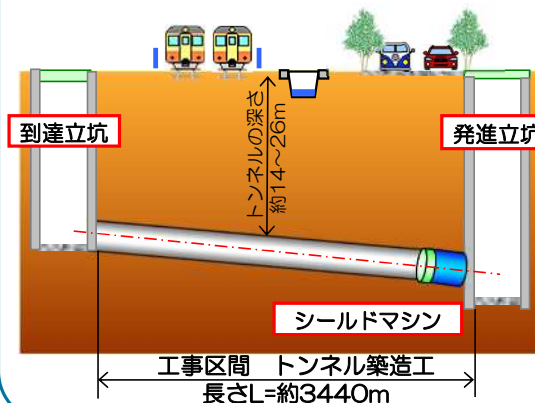
マシンで掘った地盤とセグメントとの隙間には、すぐに固まるセメント状の材料を注入し、地盤とトンネルを一体化させます。

また、地上部の発進立坑での作業は、防音ハウス内で行い、騒音の発生を抑制します。

防音ハウス（例）



シールドマシン(例)



## 工程について

工程表	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
準備工					
トンネル築造工					
立坑築造工					
後片付け					
仮設工					

## お問合せ先

〈発注者〉  
東京都水道局  
西部建設事務所 工事第二課  
担当者 間瀬、中村、藤本  
電話 0422-60-2723

〈施工者〉  
清水・西武・京成建設共同企業体  
現場代理人 太田  
電話 042-316-3766